

分類

対象区分

清涼飲料水は、乳酸菌飲料、乳及び乳製品、アルコール飲料を除いた飲料水のこと。

品目区分

(1)ミネラルウォーター類…… ミネラルウォーター類の品質表示ガイドライン等による。

(2)茶系飲料

- ウーロン茶飲料…… ウーロン茶飲料の品質表示ガイドラインによる。
- 緑茶飲料…… 緑茶を原料とする飲料(焙じ茶、抹茶、番茶を含む)。
- むぎ茶飲料…… むぎ茶を原料とする飲料。
- ブレンド茶飲料…… 異なった種類の茶を混合した飲料。
- その他茶系飲料…… 茶系飲料(杜仲茶、ジャスミン茶、ハーブティ、プーアル茶、燕龍茶、甜茶、玄米茶、どくだみ茶、そば茶、マテ茶等)。

(3)紅茶飲料…… 紅茶飲料の品質表示ガイドラインによる。

(4)スポーツ飲料…… ①いわゆるスポーツドリンク、アイソトニック飲料等の水分やミネラル分を補給することをコンセプトとした飲料。
②カテキン、コラーゲン、カルシウム、各種ビタミン、アミノ酸類等の機能を有している原料を含む飲料。

(5)コーヒー飲料等…… コーヒー飲料等の表示に関する公正競争規約等による(炭酸入りのものを含む)。

(6)その他飲料

- 豆乳類等…… 食品表示基準等による。
- 野菜飲料…… 食品表示基準等による。
- 乳性飲料…… 乳・乳製品を原料とする清涼飲料(炭酸飲料、果実飲料(果汁10%以上のもの)、コーヒー飲料等を除く)。
- 乳性飲料(き釈用)…… 乳等省令では乳製品扱いだが、統計上は飲用時換算の数量を計上。
- ココア飲料…… チョコレート利用食品の表示に関する公正競争規約による。カカオ分の含有量が0.5%以上(チョコレートドリンクを含む)。
- 栄養ドリンク(非炭酸)…… ドリンク剤類似清涼飲料水のうち炭酸を含まないもの(医薬部外品以外)。高麗人参、まむし、ウコン、イチョウ等を含む(容器形態を問わない)。
- ゼリー飲料…… 果汁10%未満のゼリー状の飲料(固形分30%以下)。但し、炭酸飲料、果実飲料等、コーヒー飲料等、スポーツ飲料、野菜飲料、その他飲料のドリンク栄養食等に分類されるものを除く。
- 酢飲料…… 酢を主原料とする飲料。但し、果実飲料等に分類されるもの(果汁が酢の使用割合を上回るもの)を除く。
- その他上記以外の飲料…… ドリンクスープ、しるこ・ぜんざいドリンク、甘酒については該当する欄に、ドリンク栄養食、ミルクセーキ、みそ汁等については、その他清涼飲料。

(7)果実飲料等…… 果実飲料の食品表示基準及び果実飲料の表示に関する公正競争規約等による。

(8)炭酸飲料…… 食品表示基準による。

清涼飲料水 統計 2022

JAPAN SOFT DRINK STATISTICS 2022



■ トピックス	1
■ 2021年 清涼飲料水品目別生産量 (ダイジェスト)	2
• 2021年 清涼飲料水品目別生産量シェア	
• 清涼飲料水品目別生産量推移 (2012～2021年)	
■ 2021年 清涼飲料水品目別販売金額 (ダイジェスト)	4
• 2021年 清涼飲料水品目別販売金額シェア	
• 清涼飲料水品目別販売金額推移 (2012～2021年)	
■ 2021年 清涼飲料水容器別生産量	6
• 2021年 清涼飲料水容器別生産量シェア	
• 清涼飲料水容器別生産量推移 (2012～2021年)	
■ データ	
• 2021年 生産量・販売金額の推移	8
• 2021年 容器別品目別生産量 (ダイジェスト)	10
• 清涼飲料水の商品数・新商品数	12
特定保健用食品(トクホ)・機能性表示食品の生産量	
• 自社(グループ)・委託製造量割合推移2017～2021年	13
清涼飲料業界2021年 10大ニュース	
■ 分類	裏表紙

「清涼飲料水 統計 2022」(データ版)販売のお知らせ

本誌に掲載しきれなかった詳細および過去の統計などをエクセルデータにて販売しております。当連合会ホームページをご覧ください。

- 清涼飲料水品目別分類定義
- 各種飲料の生産量 1940～2021年
- 各種清涼飲料水の販売金額 1974～2021年
- 容器別の生産量 1996～2021年
- 自社(グループ)・委託製造量割合推移 1997～2021年
- 清涼飲料水の有糖・無糖比率 2018～2021年
- 特定保健用食品 2021年
- 機能性表示食品 2021年
- 清涼飲料水ブランド一覧表

販売の詳細について

一般社団法人全国清涼飲料連合会 総務部

TEL. 03-6260-9260(代表)

URL: <http://www.j-sda.or.jp>

2021年の清涼飲料水業界

21年生産量は102.5%と 3年ぶりにプラスへ転じる

清涼飲料水は、水分補給や気分転換時など毎日の生活のあらゆるシーンで欠かせないものです。清涼飲料水の世界生産量は2013年に2,000万kℓを突破、20年は新型コロナウイルスの感染拡大の影響でマイナスとなりましたが、21年は、生産量が前年比102.5%の2,212万4,900kℓと3年ぶりにプラスへ転じました。販売金額も102.5%の3兆8,909億円と増加しました。

2020年は緊急事態宣言の発令で外出の自粛や飲食店の営業短縮があり、またテレワーク勤務などの広がりによって消費者の生活スタイルが大きく変化しました。2021年は、その裏返しによる消費増加が期待されたものの、秋まで緊急事態宣言やまん延防止措置期間が発令されたことや、また最盛期の8月に記録的な長雨が続いたことが影響し、2019年水準には及びませんでした。

炭酸、茶系、ミネラルウォーターが伸長

品目別の生産量をみると、茶系飲料は緑茶飲料、ブレンド茶飲料、ウーロン茶飲料はマイナスとなりましたが、むぎ茶飲料が2ケタ増、その他茶飲料が大きく伸びました。炭酸飲料は3年ぶりに伸長しました。最大量の一般炭酸(コーラ炭酸・透明炭酸の合算)はマイナスとなりましたが、果実フレーバー、炭酸水の伸びが大きく、全体をけん引しました。ミネラルウォーターは、コロナ禍で家庭内の需要が伸び、108%と引き続き伸長しています。コーヒー飲料は、前年はコロナ禍でテレワークなどが進んだこともあり大きくマイナスしましたが、2021年は微増となりました。乳性飲料も大きく伸長しています。

一方、前年に大きく伸びた豆乳や野菜飲料はマイナスとなりました。

容器別シェア、PETボトルがシェアを拡大

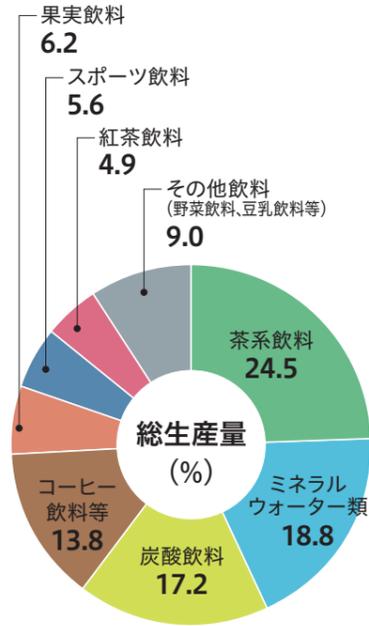
容器別の動向をみると、2021年はPETボトル、その他容器が伸長しました。PETボトルは104.2%と大きく伸長し、シェアも77.2%となり、引き続き比率を伸ばしています。缶は95.6%、紙は97%、びんは87.3%とそれぞれマイナスとなりました。

2021年 清涼飲料水品目別生産量 (ダイジェスト)

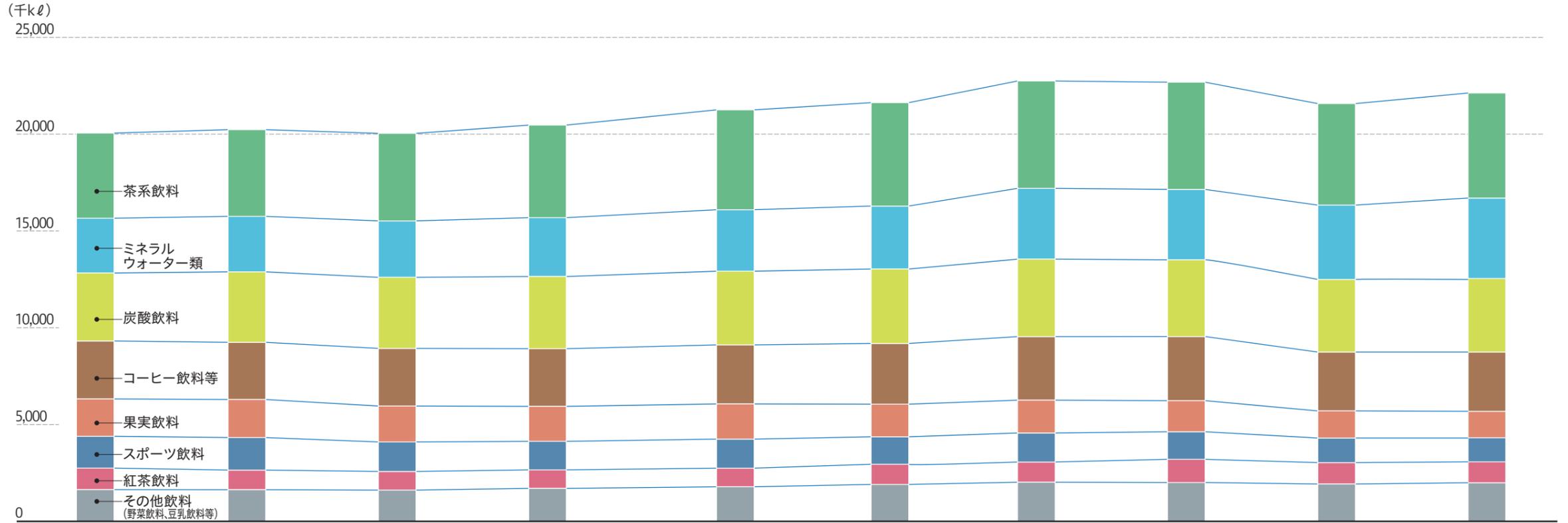
2021年の生産量品目別シェアは、茶系飲料がトップでシェア24.5% (前年24.3%)、ついでミネラルウォーターが18.8% (同17.8%)とシェアを伸ばしています。続く炭酸飲料17.2%、コーヒー飲料13.8%と合わせた上位4品目で全体の74%を占めています。

増減で見ると、茶系飲料、ミネラルウォーター、炭酸飲料、コーヒー飲料は総じてプラスになりました。茶系飲料は103.5%、ミネラルウォーターも108.1%と無糖系飲料の需要の高さが伺えます。炭酸飲料は101.4%、コーヒー飲料は100.7%。一方、果実飲料は97.4%、スポーツ飲料は98.1%、紅茶飲料は97.7%とマイナスとなりました。

2021年 清涼飲料水品目別生産量シェア



清涼飲料水品目別生産量推移 (2012~2021年)



(単位: kℓ)

品目	年	2012(平成24)		2013(平成25)		2014(平成26)		2015(平成27)		2016(平成28)		2017(平成29)		2018(平成30)		2019(令和元)		2020(令和2)		2021(令和3)	
		前年比	前年比																		
茶系飲料		4,336,000	104.9%	4,479,000	103.3%	4,521,700	101.0%	4,780,700	105.7%	5,158,600	107.9%	5,340,200	103.5%	5,546,400	103.9%	5,538,100	99.9%	5,242,800	94.7%	5,425,600	103.5%
ミネラルウォーター類		2,788,000	108.0%	2,865,300	102.8%	2,917,400	101.8%	3,038,500	104.2%	3,176,200	104.5%	3,254,900	102.5%	3,657,600	112.4%	3,639,600	99.5%	3,843,200	105.6%	4,154,300	108.1%
炭酸飲料		3,460,700	97.2%	3,641,500	105.2%	3,669,400	100.8%	3,729,200	101.6%	3,806,200	102.1%	3,842,900	101.0%	3,999,100	104.1%	3,959,900	99.0%	3,749,100	94.7%	3,800,800	101.4%
コーヒー飲料等		2,950,100	101.7%	2,952,400	100.1%	2,976,900	100.8%	2,978,200	100.0%	3,051,100	102.4%	3,137,700	102.8%	3,284,000	104.7%	3,312,400	100.9%	3,039,700	91.8%	3,061,600	100.7%
果実飲料		1,901,300	117.0%	1,965,500	103.4%	1,856,900	94.5%	1,808,300	97.4%	1,815,500	100.4%	1,684,100	92.8%	1,696,100	100.7%	1,607,900	94.8%	1,399,900	87.1%	1,362,900	97.4%
スポーツ飲料		1,618,700	98.6%	1,679,500	103.8%	1,523,100	90.7%	1,472,700	96.7%	1,500,600	101.9%	1,419,700	94.6%	1,497,100	105.5%	1,422,400	95.0%	1,269,600	89.3%	1,246,000	98.1%
紅茶飲料		1,095,800	97.5%	1,014,200	92.6%	960,800	94.7%	955,500	99.4%	963,300	100.8%	1,040,900	108.1%	1,045,900	100.5%	1,198,600	114.6%	1,105,600	92.2%	1,080,700	97.7%
その他飲料		1,615,800	107.1%	1,634,800	101.2%	1,616,300	98.9%	1,703,300	105.4%	1,784,700	104.8%	1,907,100	106.9%	2,020,100	105.9%	2,005,300	99.3%	1,929,100	96.2%	1,993,000	103.3%
計		19,766,400	103.6%	20,232,200	102.4%	20,042,500	99.1%	20,466,400	102.1%	21,256,200	103.9%	21,627,500	101.7%	22,746,300	105.2%	22,684,200	99.7%	21,579,000	95.1%	22,124,900	102.5%

注) ・全国清涼飲料連合会統計資料による。

・乳性飲料(希釈用)及び果実飲料のうち希釈用飲料はストレート換算したもの。

・ビールテイスト飲料の販売金額は除いた。

・2015年から「スポーツ・機能的飲料」は「スポーツ飲料等」に名称変更。

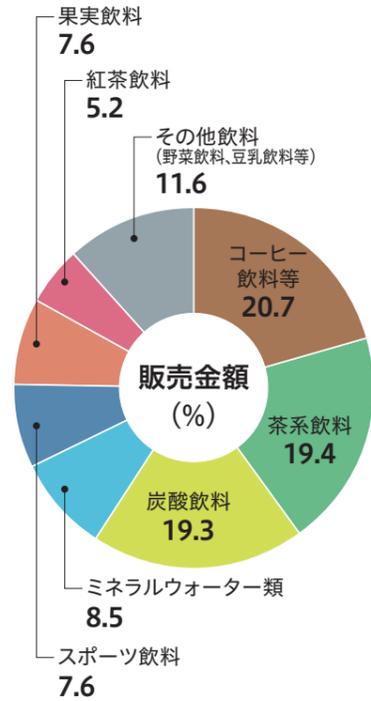
・2019年果実飲料、トマトジュース、乳性飲料(き釈用)、

その他飲料、総計を翌年修正。

2021年 清涼飲料水品目別販売金額 (ダイジェスト)

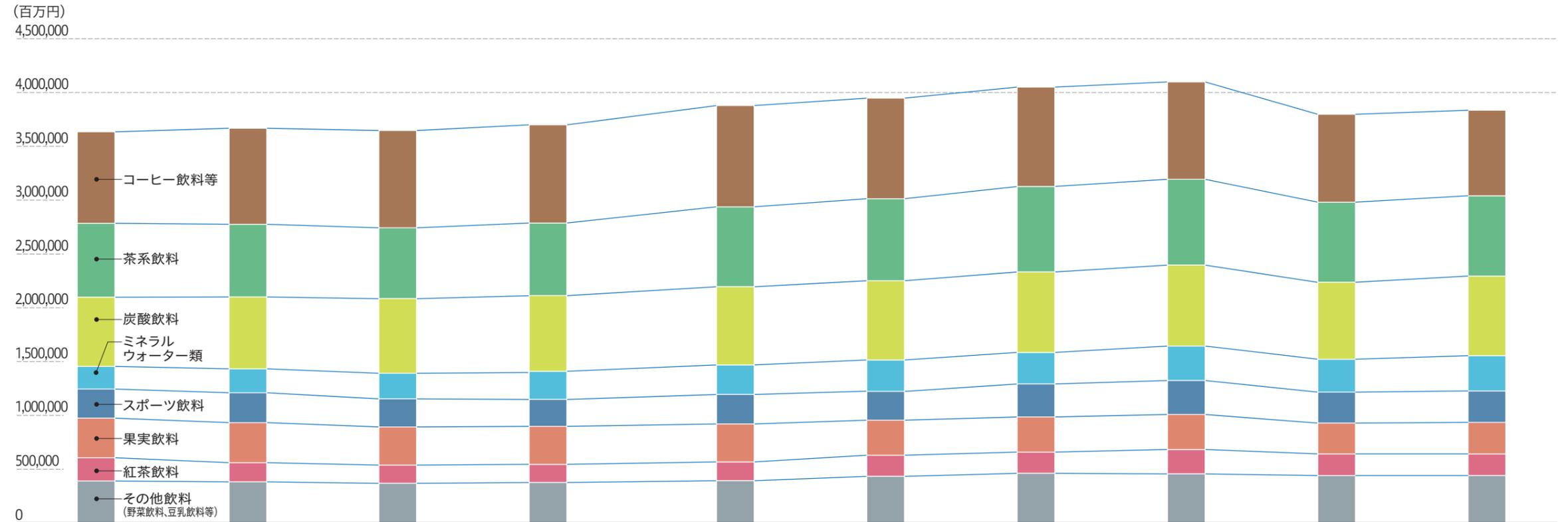
2021年の販売金額のシェアは、コーヒー飲料が20.7% (前年21.5%)、茶系飲料が19.4% (同19.6%)、炭酸飲料が19.3% (同18.8%)とコーヒー、茶系飲料はシェアが減少し、炭酸飲料が伸ばしました。金額ではコーヒー飲料が8,054億円、茶系飲料が7,557億円、炭酸飲料が7,495億円と茶系飲料と炭酸飲料が差がほぼ同等のシェアとなっています。伸び率では、前年大きくマイナスした裏返しから、全体で102.5%となりました。

2021年 清涼飲料水品目別販売金額シェア



※端数処理により、円グラフの合計が100%にならない場合があります。

清涼飲料水品目別販売金額推移 (2012~2021年)



(単位: 百万円)

品目	2012(平成24)		2013(平成25)		2014(平成26)		2015(平成27)		2016(平成28)		2017(平成29)		2018(平成30)		2019(令和元)		2020(令和2)		2021(令和3)	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比										
コーヒー飲料等	100.3%	105.0%	101.4%	100.9%	103.1%	99.4%	98.8%	98.0%	90.3%	805,448	98.6%									
茶系飲料	103.7%	98.3%	97.5%	102.6%	110.0%	102.6%	104.3%	100.3%	744,138	93.3%	755,654	101.5%								
炭酸飲料	102.6%	103.9%	103.9%	101.4%	103.2%	101.3%	101.6%	100.6%	714,780	95.1%	749,524	104.9%								
ミネラルウォーター類	101.7%	106.1%	106.5%	110.2%	105.1%	106.4%	100.2%	109.4%	305,998	95.5%	331,925	108.5%								
スポーツ飲料	92.3%	102.3%	94.2%	95.9%	109.4%	97.4%	114.9%	103.0%	287,920	91.2%	296,264	102.9%								
果実飲料	114.5%	101.1%	95.3%	99.4%	100.0%	92.5%	100.1%	99.5%	286,242	88.1%	297,193	103.8%								
紅茶飲料	92.6%	82.6%	95.1%	99.6%	103.4%	112.6%	197,394	100.4%	227,451	115.2%	202,344	100.6%								
その他飲料	109.8%	97.9%	96.3%	102.2%	104.4%	110.2%	461,463	106.5%	455,986	98.8%	452,589	102.7%								
計	102.5%	100.9%	99.5%	101.4%	104.8%	101.8%	102.6%	101.2%	3,797,844	92.7%	3,890,941	102.5%								

注) ・全国清涼飲料連合会統計資料による。
・乳性飲料(希釈用)及び果実飲料のうち希釈用飲料はストレート換算したもの。

・ビールテイスト飲料の販売金額は除いた。
・2015年から「スポーツ・機能性飲料」は「スポーツ飲料等」に名称変更。

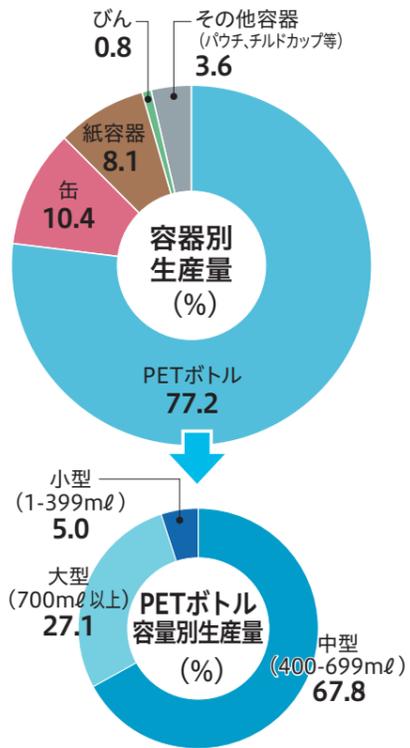
・2019年果実飲料、トマトジュース、乳性飲料(き釈用)、その他飲料、総計を翌年修正。

2021年 清涼飲料水容器別生産量

容器別の生産量をみると、全体のシェアはPETボトルが77.2%（前年76%）、缶が10.4%（同11%）、紙が8.1%（同8.6%）、びんが0.8%（同1%）、その他容器が3.6%（同3.4%）となりました。PETボトル、その他容器が増加、缶、紙、びんは縮小しました。

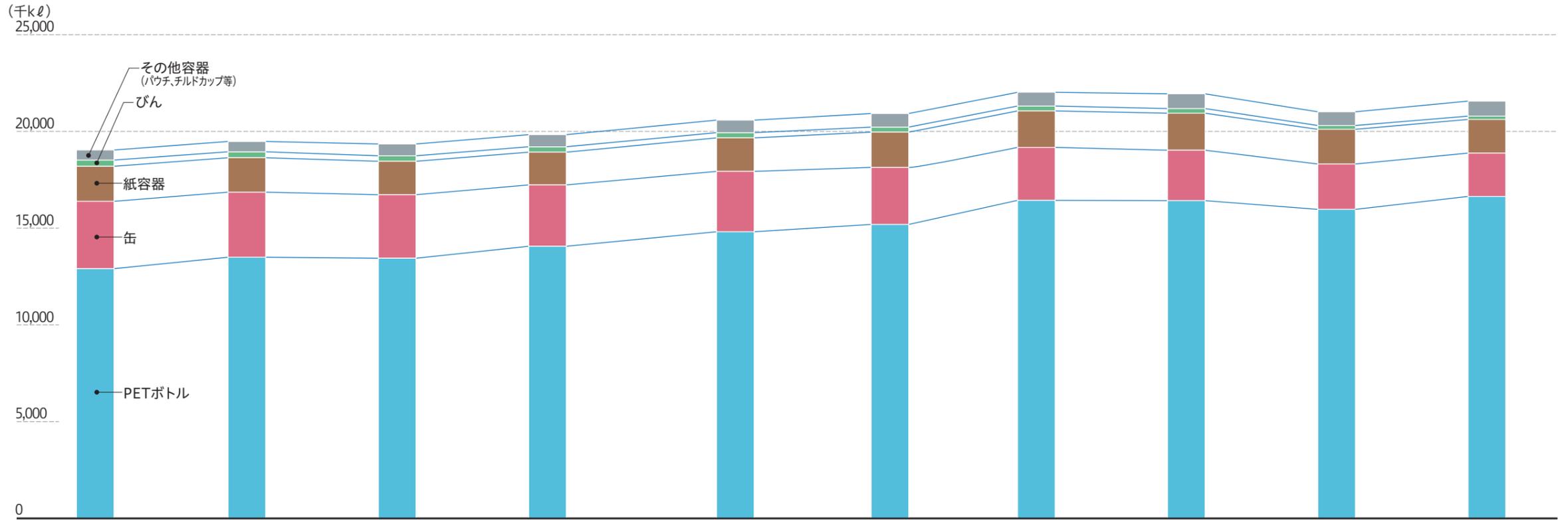
また、PETボトルのサイズ別内訳をみると、中型が全体の68%（前年67%）、大型が27%（同28%）、小型が5%（同5%）と500mℓ容器を中心とした小型容器の構成比が上がっています。

2021年 清涼飲料水容器別生産量シェア



※端数処理により、円グラフの合計が100%にならない場合があります。

清涼飲料水容器別生産量推移（2012～2021年）



（単位：kℓ）

品目	2012(平成24)		2013(平成25)		2014(平成26)		2015(平成27)		2016(平成28)		2017(平成29)		2018(平成30)		2019(令和元)		2020(令和2)		2021(令和3)	
	生産量	前年比	生産量	前年比	生産量	前年比														
PETボトル	12,905,107	107.5%	13,497,098	104.6%	13,444,470	99.6%	14,062,731	104.6%	14,814,182	105.3%	15,190,872	102.5%	16,436,846	108.2%	16,421,264	99.9%	15,973,029	97.3%	16,639,343	104.2%
缶	3,481,594	98.9%	3,362,304	96.6%	3,282,994	97.6%	3,170,311	96.6%	3,119,599	98.4%	2,950,917	94.6%	2,738,906	92.8%	2,606,639	95.2%	2,342,759	89.9%	2,238,964	95.6%
紙容器	1,809,652	92.5%	1,780,672	98.4%	1,728,612	97.1%	1,692,718	97.9%	1,733,292	102.4%	1,820,010	105.0%	1,881,649	103.4%	1,913,340	101.7%	1,795,895	93.9%	1,741,731	97.0%
びん	323,632	96.8%	305,512	94.4%	283,034	92.6%	282,574	99.8%	267,499	94.7%	261,967	97.9%	255,242	97.4%	240,924	94.4%	195,632	81.2%	170,743	87.3%
その他容器(パウチ、チルドカップ等)	519,366	122.4%	533,803	102.8%	610,211	114.3%	623,047	102.1%	649,236	104.2%	700,235	107.9%	713,469	101.9%	761,069	106.7%	708,516	93.1%	774,508	109.3%
計	19,039,351	104.4%	19,479,389	102.3%	19,349,321	99.3%	19,831,381	102.5%	20,583,808	103.9%	20,924,001	101.7%	22,026,112	105.3%	21,943,236	99.6%	21,015,831	95.8%	21,565,289	102.6%

注) ・全国清涼飲料連合会統計資料による。
・シロップ類は除く

2021年生産量・販売金額の推移

		2021(令和3)年			
大分類	中分類	生産量(kℓ)	生産者販売金額(百万円)	生産量前年比	販売金額前年比
炭酸飲料	一般炭酸飲料	1,548,500	260,400	98.1%	96.9%
	透明炭酸飲料	—	—	—	—
	果汁入り炭酸飲料(10%未満)	443,400	85,825	92.1%	91.9%
	果実フレーバー/着色炭酸飲料	276,700	46,747	127.8%	136.4%
	乳類入り炭酸飲料	156,400	28,586	97.1%	92.7%
	プレーン炭酸水	344,900	47,420	109.2%	106.6%
	果汁/フレーバー入り炭酸水	315,300	43,648	123.6%	123.1%
	その他炭酸飲料	208,800	36,042	93.0%	97.1%
	栄養ドリンク炭酸飲料	506,900	166,963	98.2%	98.0%
		計	3,800,800	749,524	101.4%
果実飲料等	果実ジュース(果汁100%)	364,100	92,456	96.8%	100.0%
	果汁入り飲料(50%以上100%未満)	37,300	12,061	103.0%	130.1%
	果汁入り飲料(ネクター類)	19,200	3,214	112.3%	119.2%
	果汁入り飲料(10%以上で上記以外)	605,300	127,620	102.0%	105.8%
	果汁系ニアウォーター	197,200	25,992	89.4%	93.5%
	その他直接飲料	105,900	21,806	86.5%	90.2%
	き釈飲料(飲用時)	25,100	3,647	106.4%	88.6%
	(フルーツ)シロップ類	8,800	4,625	87.1%	89.1%
		計	1,362,900	297,193	97.4%
コーヒー飲料等	コーヒー	1,761,400	508,993	97.9%	97.8%
	コーヒー飲料	824,800	178,834	106.5%	101.9%
	コーヒー入り清涼飲料等	328,200	44,025	99.6%	99.5%
	コーヒー入り乳飲料	147,200	77,245	108.2%	100.9%
	計	3,061,600	805,448	100.7%	98.6%
紅茶飲料		1,080,700	202,344	97.7%	100.6%
茶系飲料計	ウーロン茶飲料	414,600	52,118	97.1%	85.7%
	緑茶飲料	2,926,200	437,705	98.6%	98.7%
	むぎ茶飲料	1,180,200	142,549	113.0%	115.5%
	ブレンド茶飲料	608,900	87,893	96.8%	95.8%
	その他茶系飲料	295,700	39,374	169.8%	159.1%
		計	5,425,600	755,654	103.5%
ミネラルウォーター類		4,154,300	331,925	108.1%	108.5%
豆乳類等		424,000	72,141	98.5%	95.6%
野菜飲料		584,500	161,200	98.8%	98.6%
スポーツ飲料 等		1,246,000	296,264	98.1%	102.9%
乳性飲料		608,100	119,329	116.1%	115.4%
乳性飲料(き釈用)(飲用時)		161,400	18,839	88.1%	93.8%
その他清涼飲料		214,900	81,080	107.5%	103.6%
	総計	22,124,900	3,890,941	102.5%	102.5%

1. 生産量は飲料各社から報告があった数量の合計を100の位で四捨五入した。端数処理を四捨五入により行っていることから、総数と内訳の計とが一致しない場合がある。
2. 2021年より中分類のコーラ炭酸飲料と透明炭酸飲料を統合し一般炭酸飲料に分類を変更。
3. ミネラルウォーター類の生産量・生産者販売金額は、日本ミネラルウォーター協会調べ。
4. 豆乳類の生産量は日本豆乳協会調べ。
5. コーヒー入り乳飲料の紙容器生産量を含んでいない。2021年：生産量178,473kℓ、生産者販売金額42,298百万円。

コーヒー飲料 小分類

(単位: kℓ)

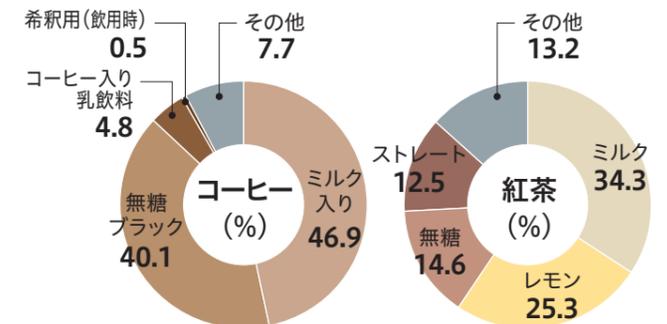
品目	年	2019(令和元)	2020(令和2)	2021(令和3)	前年比
ミルク入り		1,688,900	1,472,800	1,436,000	97.5%
無糖ブラック(甘味料入りを含む)		1,220,000	1,178,800	1,226,800	104.1%
コーヒー入り乳飲料		152,800	136,100	147,200	108.2%
希釈用(飲用時)		12,800	15,000	16,700	111.3%
その他		237,800	237,200	234,900	99.0%
	計	3,312,400	3,039,700	3,061,600	100.7%

その他：ミルクを含まない微糖コーヒー等

紅茶飲料 小分類

(単位: kℓ)

品目	年	2021(令和3)
ミルク		371,200
レモン		273,700
無糖(甘味料入りを含む)		157,800
ストレート		135,300
その他		142,600
	計	1,080,700



その他：ミルク・レモン以外のフレーバー(例：アップルティー等)

野菜飲料 内訳

(単位: kℓ)

品目	年	2019(令和元)	2020(令和2)	2021(令和3)	前年比
野菜・果汁ミックスジュース		214,700	227,600	211,500	92.9%
野菜ジュース		128,500	135,400	143,700	106.1%
野菜ドリンク		82,300	80,000	89,900	112.4%
トマトジュース		103,100	95,800	90,600	94.6%
トマトミックスジュース		30,600	31,900	29,100	91.2%
トマト果汁飲料		24,900	20,600	19,700	95.6%
	計	584,100	591,300	584,500	98.8%

その他清涼飲料

(単位: kℓ)

品目	年	2019(令和元)	2020(令和2)	2021(令和3)	前年比
ドリンクスープ		49,700	42,000	42,800	101.9%
酢飲料		40,500	40,300	41,300	102.5%
ココア飲料		40,700	33,300	33,300	100.0%
甘酒		22,500	21,800	17,800	81.7%
栄養ドリンク(非炭酸)		15,000	11,000	9,500	86.4%
ゼリー飲料(果汁10%未満)		13,200	8,800	10,600	120.5%
しるこ・ぜんざいドリンク		4,400	4,200	4,200	100.0%
その他清涼飲料		30,100	38,600	55,400	143.5%
	計	216,100	200,000	214,900	107.5%

生産量は飲料各社から報告があった数量の合計を100の位で四捨五入した。端数処理を四捨五入により行っていることから、総数と内訳の計とが一致しない場合がある。

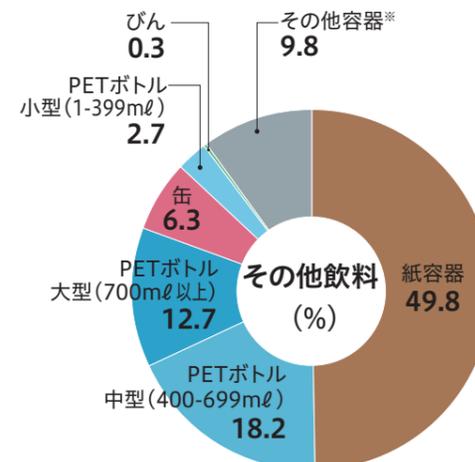
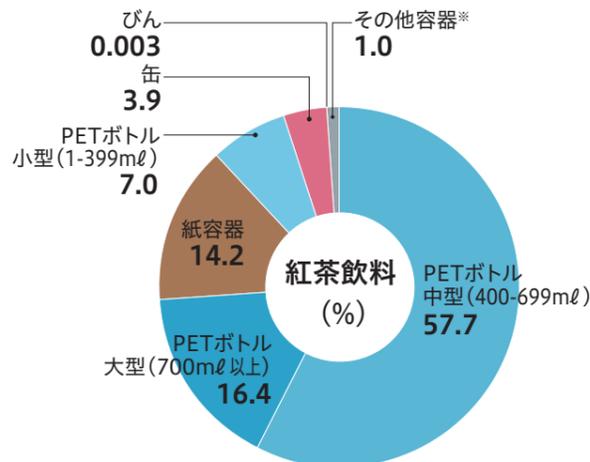
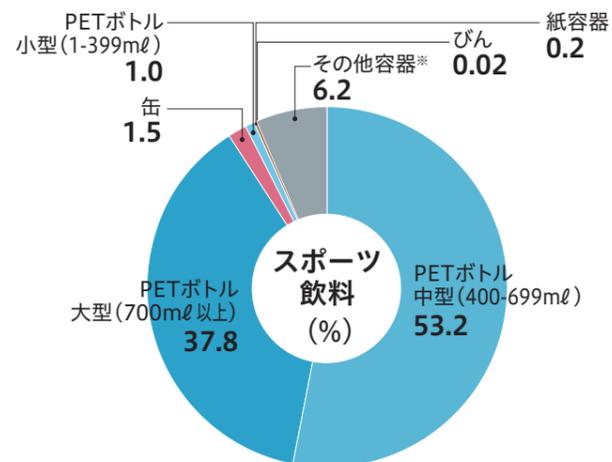
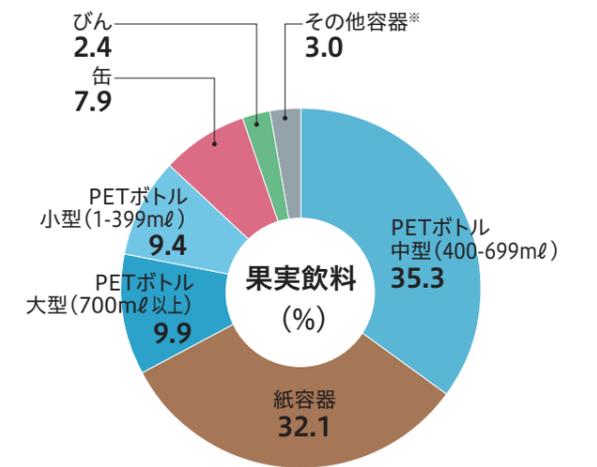
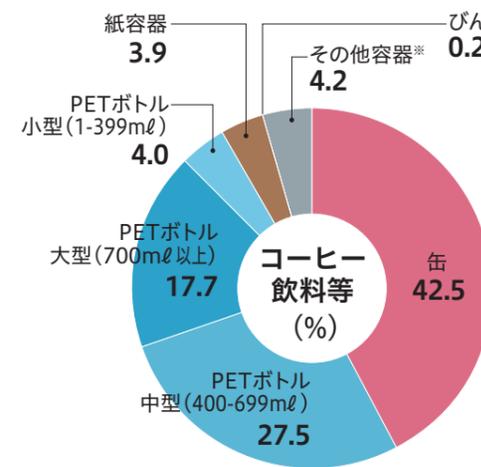
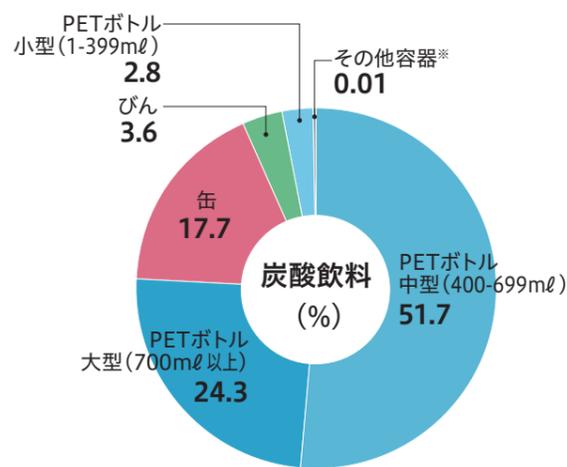
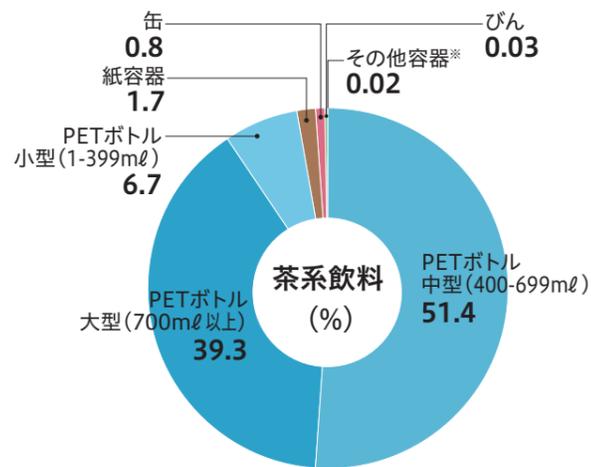
2021年 容器別品目別生産量(ダイジェスト)

(単位: kℓ)

品目	容器			缶	紙容器	びん	その他容器 (パウチ、チルドカップ等)	容器計
	小型 (1-399ml)	PETボトル 中型 (400-699ml)	大型 (700ml以上)					
茶系飲料	360,967	2,751,251	2,107,850	43,070	91,245	1,800	1,317	5,357,500
ミネラルウォーター類	—	3,824,896	—	1,389	350	1,156	326,547	4,154,338
炭酸飲料	97,850	1,799,648	844,930	615,483	0	124,580	508	3,482,999
コーヒー飲料等	121,763	839,093	541,560	1,297,444	120,439	5,523	128,220	3,054,042
果実飲料	117,896	444,175	125,121	99,660	403,526	30,723	37,945	1,259,046
スポーツ飲料	13,047	662,280	470,878	18,364	2,408	196	77,519	1,244,692
紅茶飲料	73,758	610,548	173,283	41,123	149,981	28	10,255	1,058,976
その他飲料(野菜飲料、豆乳飲料等)	53,631	356,058	248,860	122,431	973,782	6,737	192,197	1,953,696
計	838,912	11,287,949	4,512,482	2,238,964	1,741,731	170,743	774,508	21,565,289

※ミネラルウォーター類は、PETボトルの容量別数量データなし。ミネラルウォーターのPETボトル生産量は中型としている。

※シロップ類は除く



※その他容器: パウチ、チルドカップ等

清涼飲料水の商品数・新商品数
特定保健用食品(トクホ)・機能性表示食品の生産量

新商品は炭酸がトップ、トクホ・機能性表示食品も増加

2021年に発売された新商品数は1,231品、商品数は6,592品となりました。品目別の新商品で見ると、最も発売されたのは炭酸飲料で238品、ついでコーヒー飲料が204品が発売されました。

特定保健用食品(トクホ)・機能性表示食品の生産量は下記の通りです。引き続き、食品で健康を維持したいという需要は高く、2021年のトクホの生産量は5,195万箱(前年は4,948万箱)、機能性表示食品は6,423万箱(同5,316万箱)と両カテゴリーとも増加。特に機能性表示食品は前年に比べて1,000万箱以上増加しました。

清涼飲料水の商品数・新商品数

品目	年	2017(平成29)		2018(平成30)		2019(令和元)		2020(令和2)		2021(令和3)	
		新商品数	商品数	新商品数	商品数	新商品数	商品数	新商品数	商品数	新商品数	商品数
ミネラルウォーター類		46	961	60	925	31	924	41	244	27	256
茶系飲料		177	575	161	600	133	617	255	688	164	697
紅茶飲料		55	231	67	236	49	231	86	258	68	236
スポーツ飲料		43	216	38	228	39	215	41	238	70	299
コーヒー飲料等		199	600	163	653	193	647	191	653	204	706
果実飲料		259	1,771	207	1,818	224	1,850	237	1,996	177	2,091
炭酸飲料		208	910	223	958	148	975	232	1,049	238	1,148
その他飲料(野菜飲料、豆乳飲料等)		197	927	193	1,006	257	1,032	316	1,132	283	1,159
総計		1,184	6,191	1,112	6,424	1,074	6,491	1,399	6,258	1,231	6,592

特定保健用食品(トクホ)・機能性表示食品の生産量

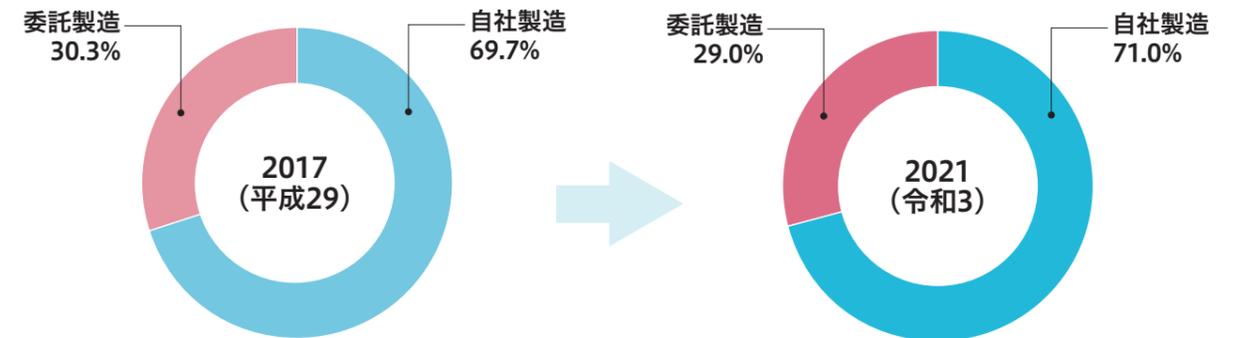
(単位:千ケース)

品目	年	2020(令和2)	2021(令和3)
特定保健用食品		49,487	51,947
機能性表示食品		53,163	64,225

自社(グループ)・委託製造量割合推移2017~2021年

自社(グループ)・委託製造量割合推移2017~2021年

品目	年	2017(平成29)	2018(平成30)	2019(令和元)	2020(令和2)	2021(令和3)
自社グループ		69.7%	69.6%	69.6%	68.6%	71.0%
委託製造		30.3%	30.4%	30.4%	31.4%	29.0%



清涼飲料業界2021年 10大ニュース

- 1 生産量が3年ぶりに増加。各社マーケティング活動が活発化したものの、8月の記録的長雨が響き19年並みには至らず
- 2 各社の「ボトルtoボトル」推進が加速。100%リサイクルペットボトルを主要製品に導入開始
- 3 環境意識の高まりでラベルレス商品が急拡大。各社対応ラインアップが増加
- 4 人手不足、ドライバーの高齢化、長時間労働など物流課題がさらに深刻化
- 5 全清飲、2030年までにペットボトルの「ボトルtoボトル比率50%」を宣言
- 6 自販機横の新機能リサイクルボックス、2022年秋「業界統一仕様」に向けて実証実験
- 7 若者中心に、抹茶ラテカテゴリーが人気
- 8 自販機の新サービス広がる(サブスクリプション、顔認証、フードロス自販機など)
- 9 世界規模のコロナ影響により、原料(コーヒー、砂糖など)等、調達コストが上昇
- 10 健康志向を背景に無糖炭酸水市場が活性化され、14年連続で拡大。強炭酸・フレーバー炭酸伸びる
- 次 渋谷ロフトにて「シャンメリストアShibuya」開催、全国のロフト132店舗でも販売